

# 音訳・点訳のための読み調査ガイド

## — 視覚障害者サービスの向上にむけて



9784816923661

北川和彦 著 B5・310頁 定価(本体4,700円+税) ISBN978-4-8169-2366-1 2012年6月刊行

ボランティア  
活動中の人  
も  
これから取り組む人  
も  
基本から学べる

読みの調べ方が  
音訳・点訳図書  
の  
質を決定づける！

● 視覚障害者等活字のまま本を利用することのできない人の読書を支える音訳・点訳・朗読ボランティアおよび関連団体・図書館に向け、「読みの調査技術」について詳細に解説したテキストです。

● 著者による私家版「ボランティア活動のためにシリーズ」(全7冊の冊子)に新情報を加えて改訂・増補、この一冊で基本から学べます。

\*「同シリーズ」は、読みの調査に関して豊富な事例を載せた実務的テキストとしてボランティアの間で広く用いられているが、改訂・合体化を望む声も寄せられていた。

● 内容を正確に伝えるために、必要となる参考図書の紹介、調査テクニック、略号・記号・単位の読み方までわかります。

● 「DAISY」および著作権法改正などの最新の動向についても解説しています。

ボランティア個人及び団体  
公共図書館・点字図書館  
福祉センター・障害者支援センター  
福祉関係学部のある大学・短大図書館におすすめします

### 【目次】

はしがき

#### 第1部 基本編

調査の必要性／どこで調べるか／辞書類の能率的な使い方／漢字の種類と読み／書名・作品名・古典籍の読み方と参考図書／辞典にない漢字ことば／難読語の読みと参考図書／基本なことばの参考図書／元号の読み…

#### 第2部 人名・地名編

人名／地名

#### 第3部 略語・記号・単位編

略語・記号・単位の定義／略語／記号／単位／コード／インターネットの略語・記号／よく利用される略語・記号・単位類の参考図書

#### 第4部 書誌事項・文献参照編

文献参照(特に欧文)について／文献参照の種類／参照文献の書誌的要素とその処理／文献参照音訳に際しての一般的注意事項／書誌事項等関係用語・略語集／事例演習

#### 第5部 中国・朝鮮の人名・地名編

中国・朝鮮の地名・人名表記／中国の人名・地名の調べ方・読み方／韓国・朝鮮の人名・地名の調べ方・読み方／参考文献

#### 第6部 校正の手引き

校正の位置づけ／校正者に求められる資質／校正の準備／校正の方法／録音技術面のチェックポイント／音訳者への訂正指示／校正のための資料／調査表・校正表／デジタル録音の校正／テープ録音の校正／参考文献…

著者プロフィール 北川 和彦 きたがわ・かずひこ

国立国会図書館司書監、視覚障害者図書館協力室室長を経て、全国点字図書館協議会(日本盲人社会福祉施設協議会点字図書館部会)録音朗読研究委員会委員、日本図書館協会障害者サービス委員会委員、厚生省委託図書選定委員、EYEマーク・音声訳推進協議会事務局長、JBS日本福祉放送ディレクターを務める。

2017.1

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845  
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名	注文書	音訳・点訳のための読み調査ガイド — 視覚障害者サービスの向上にむけて 定価(本体4,700円+税) ISBN978-4-8169-2366-1	冊
		■お名前	冊

## 第1章 調査の必要性

### 1-1 調べることの大切さ

視覚障害者のための音訳（点訳）ボランティア活動は、高い技術と繊細な注意力が要求されます。なかでも調査（下調べ）技術は、録音技術や読む技術、点訳技術と並んで重要なものといえるでしょう。その録音図書がどんなに上手に読まれていても、その文章にある語句を誤って読んでいたら何にもなりません。ほんの些細なことですが、たった一人の人名が読めなくて作業がストップしてしまうこともしばしばあるものです。適当に読んでおくのではなく、根気よく調査することが大切です。音訳・点訳活動は、「読み方調査から始まる」と言っても過言ではないでしょう。

では、どのようにして調査をすすめたらよいのでしょうか。ただやみくもに辞書をひっくり返しているのでは、時間を浪費するだけです。読みの調べ方は、録音図書、点字図書を製作する者にとって、その図書の質を決定づける最も重要なものです。

#### 調査の時間配分

引 受	20～30%	20～30%	+α	納 品
	調査	製作（録音・点訳）	校正	

\*校正の時間は、調査の精度によって異なります。

#### 音訳・点訳の原則・留意点

	音 訳	点 訳
①調 査	内容を正確に伝える読みの調査技術	
②処 理	音訳表現技術 読み方のテクニック	点訳技術 点訳のきまり・規則
③機器操作	録音機器の知識	点訳機器（パソコン点訳）の知識
④配 慮	見えないということへの理解を深めること	

第1部（基本編）では、「①調査」のテクニックについて解説してありますが、読み方を決めるに当たっては常に視覚障害者の立場「④配慮」に立って考えて下さい。

### 1-2 専門用語と一般用語

専門分野の語句を調べるには、その分野の辞典、事典類を調べなければなりません。例えば、「図画」（ずが）は法律用語では（とが）、親子（おやこ）は（しんし）と読みます。これを国語辞典で調べただけで「ずが」「おやこ」と読めば誤読となってしまいます。しかし、国語辞典によっては、専門用語が併記されるか、参照項目として採録されている場合もありますので、どのような分野の専門用語が載っているかを「凡例」で確認しておくことも必要です。

また、視覚障害者の多くが「鍼灸」の仕事についている関係上、医学書を音訳・点訳する機会が多いものです。私たちにとっては、なじみのない分野であり、東洋医学などの見慣れない漢字、語句には抵抗を覚えるものです。しかし、職業上必要とされている分野ですから是非とも取り組んでいただかなければなりません。この分野は一度読みが分かれば、比較的音訳・点訳が容易なものです。けれども、医学用語を一般の辞典で調べただけでは誤読になってしまいます。専門辞典で調べる必要が生じます。

以下にいくつかの例を挙げてみます。（ ）内は専門用語

#### (1) 法律用語

図画 ずが （とが）

（大辞林3版）「ずが」の項に「とが」を見よ。「とが」の項には「ずが（図画）に同じ」とあり、（法曹

界で「とが」と呼び

（広辞苑6版）「ずが

遺言 ゆいごん （い

（大辞林3版）法律上

### 3-2-7 集合記号

記 号	記号の名称・意味	読み と 例
1	部分集合	フクマレル、サブセットナリ BC A キャピタル ビー サブセットナリ キャピタル エー $A_1=A_2 \subset A_3$ キャピタル エー サフィックス イチ サフィ ックス オワリ イコール キャピタル エー サフィックス ニ サフィックス オワリ サブ セットナリ キャピタル エー サフィックス サン サフィックス オワリ
2	部分集合	フクム、インクルードナリ $A \supset B$ キャピタル エー インクルードナリ キャピタル ビー
3		サブセットイコール（マーク） $A \subseteq B$ キャピタル エー サブセット イコール マーク キャピタル ビー
4		インクルード（イコール）マーク $A \supseteq B$ キャピタル エー インクルード イコール （マーク） キャピタル ビー
5	積集合 共通部分	キャップ、ミート

読みの調査(下調べ)の方法を具体的に解説記号の読み方もわかる